

# L'aile d'Howl

【ライル・ドウル・ホウルの翼(仏語)】

特別号外



## 不来方高校男子 全国選抜優勝記念号

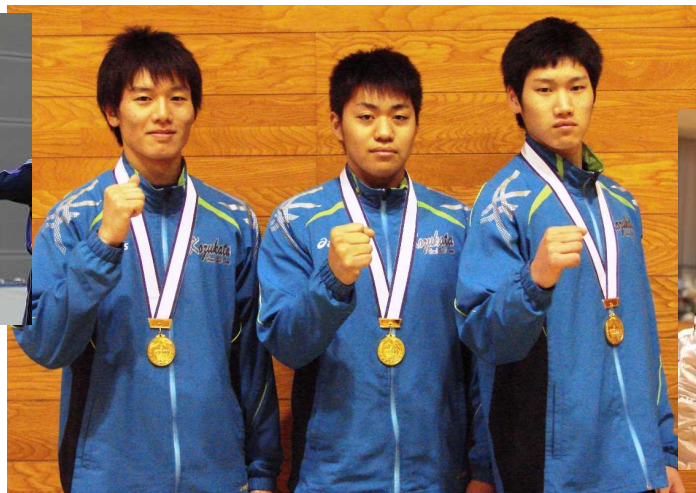


## ついに全国の頂点へ 岩手県勢男子初の全国高校 選抜大会優勝！おめでとう不来方高校！

岩手県のハンドボールファンが待ち望んだ嬉しいニュースがついに現実のものとなりました！静岡県で開催されていた第36回全国高校選抜大会にて、男子・不来方高校が頂点に立ちました！

地元花巻で開催された前回大会、不来方高校は初の決勝戦に進出するも、残り3秒で逆転のポストシュートを決められ、掴みかけた優勝を逃してしまいました。その悔しさを胸に、頂点を目指して臨んだ今大会。前回大会に続き決勝の舞台に駒を進めた不来方高校を待っていたのは、昨年と同じ顔合わせ。昨年の覇者・北陸高校にリベンジを挑みます。前半を13-13で折り返すと、後半も一進一退の攻防を繰り返し、どちらに転ぶとも分からない展開でしたが、後半26分から速攻で連取すると、そのまま1点差を死守してタイムアップ。昨年の雪辱を果たすとともに、岩手県勢高校男子初となる全国大会優勝の栄冠に輝き、会場は歓喜の声に包まれました。

この優勝メンバーには、花巻から巣立った選手たちが3名おり、今回の優勝に大きく貢献しました！



(左から：山崎純平選手、谷地健汰選手、佐藤夢良選手)

この3人はみんな、花巻クラブジュニアでハンドボールを始めました。3人とも桜台小学校から花巻北中に進み、中学生時代にJOC岩手県選抜に選ばれ、全国の舞台を経験しました。

今回の優勝について3人は、「優勝の瞬間は全く実感が湧かなかったが、帰ってきて(矢巾町での凱旋パレードと優勝報告会を通じて)みんなから祝福の声を聞き、徐々に実感が湧いてきた」と話してくれました。新3年生の谷地選手は、「怪我のためプレタイムは短かったが、7Mスローを任せてもらって、8本中6本決めることができた。コンディションを万全にし、今夏のインターハイ、秋の国体でも優勝できるよう、これからも練習に励んでいきたい」と力強い決意を語ってくれました。また、新2年生の2人は「ベンチに座っているだけでもドキドキしたが、全国高校選抜の舞台に立つことができ自信につながった」と話してくれました。これからも期待が膨らみますね！本当におめでとう不来方高校、そして岩手と花巻に元気と感動をありがとう！

L'aile d'Howl (ライル・ドウル)  
2013年特別号外  
2013年4月1日 発行  
発行：花巻市ハンドボール協会  
Special thanks to リトルハンド様